

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】令和2年8月13日(2020.8.13)

【公開番号】特開2020-101814(P2020-101814A)

【公開日】令和2年7月2日(2020.7.2)

【年通号数】公開・登録公報2020-026

【出願番号】特願2020-22109(P2020-22109)

【国際特許分類】

G 0 2 B	5/30	(2006.01)
G 0 2 F	1/1335	(2006.01)
G 0 2 F	1/1333	(2006.01)
B 3 2 B	7/023	(2019.01)
B 3 2 B	27/00	(2006.01)
C 0 9 J	7/10	(2018.01)
C 0 9 J	7/38	(2018.01)
C 0 9 J	201/00	(2006.01)
C 0 9 J	133/06	(2006.01)
C 0 9 J	11/06	(2006.01)

【F I】

G 0 2 B	5/30	
G 0 2 F	1/1335	5 1 0
G 0 2 F	1/1333	
B 3 2 B	7/023	
B 3 2 B	27/00	M
C 0 9 J	7/10	
C 0 9 J	7/38	
C 0 9 J	201/00	
C 0 9 J	133/06	
C 0 9 J	11/06	

【手続補正書】

【提出日】令和2年5月7日(2020.5.7)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

画像表示装置において最も視認側に設けられる偏光フィルム並びに当該偏光フィルムの視認側に配置される粘着剤層Aおよび前記粘着剤層Aの反対側に配置される粘着剤層Bを有し、前記粘着剤層AにセパレータS A、前記粘着剤層BにセパレータS Bを備えている両面粘着剤層付偏光フィルムであって、

前記偏光フィルムは、厚み15μm以下の偏光子の片側にのみ透明保護フィルムを有する片保護偏光フィルムであり、前記偏光子の側に粘着剤層Bが配置されており、

前記粘着剤層Aの厚みは25μm以上であり、

前記粘着剤層Bの厚みは25μm以下であり、前記片保護偏光フィルムの偏光子に、15μm以下の機能層を介して貼り合正在することを特徴とする両面粘着剤層付偏光フィルム。

【請求項 2】

前記粘着剤層Bは、前記片保護偏光フィルムの偏光子に、直接、貼り合されていることを特徴とする請求項1記載の両面粘着剤層付偏光フィルム。

【請求項 3】

前記粘着剤層Aは、23の貯蔵弾性率が0.05MPa以上であることを特徴とする請求項1または2記載の両面粘着剤層付偏光フィルム。

【請求項 4】

前記粘着剤層Aは端部の少なくとも一部が、前記片保護偏光フィルムの面の端辺よりも内側にあることを特徴とする請求項1~3のいずれかに記載の両面粘着剤層付き偏光フィルム。

【請求項 5】

前記セパレータSAの剥離力が、前記セパレータSBの剥離力より高いことを特徴とする請求項1~4のいずれかに記載の両面粘着剤層付偏光フィルム。

【請求項 6】

前記セパレータSAは、厚みが40μm以上であり、かつ、セパレータ剥離力が0.1N/50mm以上であることを特徴とする請求項1~5のいずれかに記載の両面粘着剤層付偏光フィルム。

【請求項 7】

前記粘着剤層Aが積層される前記片保護偏光フィルムの透明保護フィルムは易接着処理が施されていることを特徴とする請求項1~6のいずれかに記載の両面粘着剤層付偏光フィルム。

【請求項 8】

前記粘着剤層Aおよび前記粘着剤層Bは、いずれも、アルキル(メタ)アクリレートをモノマー単位として含有する(メタ)アクリル系ポリマーをベースポリマーとするアクリル系粘着剤により形成されており、

前記粘着剤層Aに係る(メタ)アクリル系ポリマーは、モノマー単位として、2-エチルヘキシルアクリレートを30重量%以上含み、

前記粘着剤層Bに係る(メタ)アクリル系ポリマーは、モノマー単位として、ブチルアクリレートを最も多く含むことを特徴とする請求項1~7のいずれかに記載の両面粘着剤層付偏光フィルム。

【請求項 9】

前記粘着剤層Aおよび前記粘着剤層Bは、いずれも、アルキル(メタ)アクリレートをモノマー単位として含有する(メタ)アクリル系ポリマーをベースポリマーとするアクリル系粘着剤により形成されており、

前記粘着剤層Aおよび前記粘着剤層Bに係る(メタ)アクリル系ポリマーのいずれか少なくとも一方には、モノマー単位として、(メタ)アクリル酸および環状窒素含有モノマーのいずれか少なくとも1つを含んでいることを特徴とする請求項1~8のいずれかに記載の両面粘着剤層付き偏光フィルム。

【請求項 10】

前記粘着剤層Aは、活性エネルギー線の照射により貯蔵弾性率が大きくなるものであることを特徴とする請求項1~9のいずれかに記載の両面粘着剤層付偏光フィルム。

【請求項 11】

前記粘着剤層Aが紫外線吸収剤を含んでいることを特徴とする請求項1~10のいずれかに記載の両面粘着剤層付偏光フィルム。

【請求項 12】

少なくとも1枚の両面粘着剤層付偏光フィルムを有する画像表示装置であって、画像表示装置において最も視認側に設けられる両面粘着剤層付偏光フィルムが、請求項1~11のいずれかに記載の両面粘着剤層付偏光フィルムであり、

前記両面粘着剤層付偏光フィルムの粘着剤層Aが視認側に、粘着剤層Bが表示部側になるように配置されていることを特徴とする画像表示装置。

【請求項 1 3】

インセル型またはオンセル型のタッチセンサー内蔵液晶表示装置に適用されることを特徴とする請求項1 2記載の画像表示装置。